2026 年 10 月 28 日

報道関係各位

大成有楽不動産株式会社

TERRACE

千代田区文教地区に誕生・4 駅 6 路線のマルチアクセス

新築賃貸マンション「テラス神田猿楽町」竣工

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：植草健史）は新築賃貸マンション「テラス神田猿楽町」を 2026 年 9 月に竣工いたしましたので、お知らせいたします。

「テラス神田猿楽町」は JR 中央/総武線各駅停車「水道橋」駅から徒歩 6 分、JR 中央線快速・JR 中央/総武線各駅停車・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅から徒歩 8 分、都営新宿線・半蔵門線「神保町」駅から徒歩 8 分、東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅から徒歩 11 分と、複数の駅・路線を利用できる通勤・通学に優れた立地です。

神田猿楽町は、神田・御茶ノ水・神保町・水道橋の各エリアに近接し、都心の主要エリアへのアクセスに優れながら、落ち着いた街並みが広がるエリアです。周辺には書店、古書店、飲食店などが集積し、知的で文化的な雰囲気と日常の利便性を兼ね備えています。また、文教地区※として、大学などの教育機関が所在するほか、ニコライ堂やカトリック神田教会をはじめとする歴史的な西洋建築物も点在します。千代田区アドレスならではの都心利便性と、歴史・文化に彩られた落ち着いた住環境を享受することができます。

本物件のデザインコンセプトを「歴史の流れを汲む、新しい都市型レジデンス」とし、建物は基壇部分と高層部分で構成しています。基壇部分には重厚かつ高級感のある素材を用い、傾斜地を生かした階高の高いエントランス・ラウンジには街とのつながりを感じることができる大きな開口部を設置。2 階以上の高層部分にはディティールにこだわったマリオンやバルコニーを配し、重厚感ある基壇部と対照的な軽快感を演出しています。周辺の歴史的な街並みと調和しながら、建物内の空間の広がりと神田猿楽町の歴史を感じ取ることができる造りとしました。

※第２種文教地区（一部、第１種文教地区）


外観


エントランス


エントランスホール

新築賃貸マンション「テラス神田猿楽町」のポイント

1．図書館をイメージした共用ラウンジ

エントランス横には、カレッジの図書館をイメージした落ち着きのある共用ラウンジを配置。織り上げ天井やブックシェルフを設け、神保町にゆかりのある書籍を取り揃えることで、街の文化を感じられる空間としています。植栽を望む窓際のカウンターにはコンセントを備え、テレワークにも活用できるスペースとしています。



共用ラウンジ

2．全戸ウォークインクローゼットを備えた 5 タイプの間取り

全タイプにウォークインクローゼットを備えた 5 タイプの個性ある間取りを採用するほか、オリジナルの内装カラーや高速インターネット（NURO）を採用するなど、快適で機能的な住空間を実現しています。

さらに、当社の新しい暮らし方提案プロジェクト『yohack life（ヨハクライフ）』が提案する暮らしの“ゆとり”を住戸外にも広げ、奥行き約 1,800mm のワイドバルコニーを採用。基壇部上の 2 階住戸では約 2,300mm の奥行きを確保し、コンパクトな住戸でありながら、開放感と豊かさを感じられる暮らしを提案します。



1LDK（31.22 ㎡）



2 LDK（40.86 ㎡）



2 LDK（40.86 ㎡）

「テラス神田猿楽町」※物件概要	
所　在　地	千代田区神田猿楽町 2 丁目 8 番 4 号
ア ク セ ス	JR 中央/総武線各駅停車「水道橋」駅から徒歩 6 分 JR 中央線快速・JR 中央/総武線各駅停車・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水」駅から徒歩 8 分 都営新宿線・半蔵門線「神保町」駅から徒歩 8 分 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅から徒歩 11 分
敷地面積・延床面積	459.77 ㎡ ／ 2,874.13 ㎡
構造・規模・戸数	鉄筋コンクリート造 ／ 地上 13 階 ／ 住宅 60 戸
間取り･専有面積	1LDK（36 戸：30.13 ㎡～33.24 ㎡）、2LDK（24 戸：40.86 ㎡～50.01 ㎡）
設計・施工	株式会社スペーステック ／ 奈良建設株式会社
竣　　工	2026 年 9 月 1 7 日
認証	ZEH-M Oriented
物件サイト	https://taiseiyuraku-terrace-reterrace.jp/property/terrace-kanda-sarugakucho/

※　物件名称を 2026 年 8 月に「テラス御茶ノ水」から「テラス神田猿楽町」に変更。

«リリースに関するお問合せ先»
大成有楽不動産株式会社 経営管理本部 総務部 広報･サステナビリティ推進室
TEL 03-3567-9411 ／ E-mail：press-cc@taisei-yuraku.co.jp